



平成21年11月9日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大下 一明
 (コード番号 4998 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役管理本部長 小谷 眞弘
 TEL. (0829) 55-2112

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結業績予想、個別業績予想及び期末配当予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成22年3月通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	23,800	1,140	1,200	630	21.51
今 回 修 正 予 想 (B)	24,200	1,520	1,620	880	30.06
増 減 額 (B-A)	400	380	420	250	—
増 減 率 (%)	1.7	33.3	35.0	39.7	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	21,261	965	575	508	17.35

(2) 平成22年3月通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	19,100	830	1,000	570	19.46
今 回 修 正 予 想 (B)	19,200	1,080	1,250	720	24.59
増 減 額 (B-A)	100	250	250	150	—
増 減 率 (%)	0.5	30.1	25.0	26.3	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	17,359	724	505	566	19.34

(3)修正の理由

(連結業績)

売上高につきましては、インドネシアの子会社の売上が好調に伸びるとともに、為替相場が期初予想よりルピア高（円安）に推移することが見込まれることにより、平成21年5月15日に公表した予想を上回る見通しです。営業利益は、売上高の増加とコストダウンにより増益が見込まれ、経常利益、当期利益につきましても、営業利益の増加に伴い増益となる予想です。

(個別業績)

下期も、アルコール除菌剤関連商品等高付加価値商品の需要が見込まれること及びコストダウン効果により原価率が低減し、営業利益段階で増益となる見込みです。

経常利益、当期利益につきましても、営業利益の増加に伴い増益となる予想です。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成21年5月15日)	—	8円00銭	8円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	10円00銭
前期実績 (平成21年3月期)	—	8円00銭	8円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、業績や将来の事業展開、内部留保などを総合的に勘案しつつ、株主様への安定的かつ継続的な配当を実施していくことを経営の重要課題として位置づけております。

平成22年3月期の期末配当予想につきましては、このたびの業績予想修正を踏まえ、前回予想から2円増配の1株当たり10円に上方修正させていただきます。

以 上